令和3年12月自己点検評価室

令和2年度に、自己点検評価室及び各部局において実施した教育の内部質保証に係る自己点検・評価 について、以下のとおりまとめたので報告する。

I. 全学における教育の内部質保証に係る自己点検·評価(改善計画の実施結果報告)

自己点検評価室では、令和3年度受審の大学機関別認証評価に向けて、令和元年度に各部局が大学機関別認証評価基準に沿って実施した点検・評価(プログラム・レビュー)の結果について、令和2年6月に点検・評価(プログラム・レビュー)を行った。その結果、全学的に取り組むべき事項として、(1)「教育の内部質保証に係る規定類」(2)「各学部・大学院における3つのポリシー(ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシー)の記載内容」(3)「授業科目の到達目標に照らした成績評価基準」(4)「大学院教育課程におけるカリキュラムの系統性の明確化」に改善の必要があることを確認、改善計画を策定し、以下のとおり対応した。なお、改善計画は、令和2年9月開催の役員会にて審議、了承されている。

(1)教育の内部質保証に係る規定類の整備

本学における教育の内部質保証については、従前より機能していたものの、その体制、手順等が明文化されていなかった。そこで、自己点検評価室において、点検・評価(プログラム・レビュー)の結果を基に、教育の内部質保証に係る体制、手順等をまとめた「愛媛大学の教育の内部質保証に係る基本方針」(案)を策定した。その後、本基本方針は、令和2年9月開催の役員会、同年10月の教育研究評議会において審議、了承後、制定された。

また、基本方針制定後は、教育課程、施設及び設備、学生支援、学生の受入に関する内部質保証に係る規定類の整備のため、関係部局に教育の内部質保証に係る自己点検・評価実施要項の制定を依頼し、令和3年3月時点で、全関係部局において制定されている。なお、上記実施要項については、令和2年12月開催の役員会及び令和3年1月の教育研究評議会において、制定状況の報告を行った。

(2) 各学部・大学院における3つのポリシーの一部改正

自己点検評価室での点検・評価(プログラム・レビュー)の結果、学部・研究科における3つのポリシーについて、記載内容が全学的に統一されていない、大学機関別認証評価基準で定める事項が記載されていない等の改善点を確認したため、教育・学生支援機構を通じて、各学部・研究科に対応を依頼した。令和2年度末までに、該当の学部・研究科において、大学機関別認証評価基準に適合するよう3つのポリシーが改正されており、加えて、令和2年度実施の学部・研究科における点検(モニタリング)にて、3つのポリシーの一貫性、整合性について確認している。また学生等への周知のため、最新版を大学のウェブサイトに掲載して学内外から閲覧可能としている。

(https://www.ehime-.ac.jp/faculty/educational_policy/policy_3_dept/)

(3) 成績評価基準の一部改正

自己点検評価室での点検・評価(プログラム・レビュー)の結果、成績評価基準に関して、成績評価の評語の適用の基準が定められていないことを確認したため、教育・学生支援機構に対応を依頼した。教育・学生支援機構では、まず学士課程について、「愛媛大学学業成績判定に関する規程」を一部改正し、成績の評語(秀、優、良、可及び不可)に授業科目の到達目標に照らした基準を追加するとともに、修士、博士課程についても、研究科毎に定める成績評価基準に、同様の評語の適用基準の追加を依頼した。令和2年度末までに、全ての研究科において成績判定基準が改正された。

(4) 大学院教育課程におけるカリキュラムの系統性の明確化(科目ナンバリングの導入)

教育・学生支援機構での点検・評価(プログラム・レビュー)の結果、大学院教育課程におけるカリキュラムの系統性をより明確にする必要があることを確認した。教育・学生支援機構では、対応策として大学院教育課程における科目ナンバリングの導入を教育学生支援会議において提案し、了承を得た後、各研究科に策定を依頼した。これについては、令和2年10月開催の教育学生支援会議において、全ての研究科で作成と公開の作業が進んでいることを報告・確認している。令和2年度末までに、全ての研究科において科目ナンバリングが導入されており、電子版シラバス等を通じて学生に周知されている。

Ⅱ. 部局における教育の内部質保証に係る自己点検・評価(自己点検・評価の実施・検証報告)

各部局における教育の内部質保証に係る自己点検・評価については、令和2年度受審の国立大学法人評価(4年目終了時評価)に向けて、令和元年度に、点検・評価(プログラム・レビュー)を行っているため、令和2年度は、点検(モニタリング)を中心に自己点検・評価が実施された。なお、令和2年4月に改組を行った「人文社会科学研究科」「教育学研究科」「医学系研究科」の3研究科については、点検・評価(プログラム・レビュー)を実施し、その結果を大学機関別認証評価の自己評価書(領域6)としてまとめた。

令和3年4月末までに関係部局から提出された点検(モニタリング)結果及び改善計画については、自己 点検評価室において、プロセス及び結果の検証を行い、いずれも問題がないこと、また、統括責任者へ提言す べき全学的な対応が必要な改善計画に該当するものはないことを確認した。詳細については、後述の部局にお ける教育の内部質保証に係る自己点検・評価結果及び検証結果報告書を参照いただきたい。

<教育課程(法文学部)>

| く教育体性(広义子部)ノ | | |
|--|--|------------------------|
| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
| 学位授与の方針を、大学及び法文学部 の目的を踏まえて、具体的にかつ明確に策 定していること | 「法文学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針が、学位授与の方針と整合性をもっており、教育課程の編成の方針、教育課程における教育・学習方法に関する方針、学習成果の評価の方針を具体的に明示していること | 「法文学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程の編成及び授業科目の内容並びに学習成果の達成が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であること | 「法文学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生受入方針が、求める学生像、入学者 選抜の基本方針を具体的に明示しており、 かつ、学位授与方針及び教育課程方針と 整合性をもっていること | 学部及び各コースの「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」 「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める 学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、 3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「法文学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目④に基づき、学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針に則して適切な履修指 導、支援を行っていること | 「法文学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること | 「法文学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 法文学部の目的及び学位授与方針に則 して、公正な卒業判定が実施されているこ と | 「法文学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な卒業判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 法文学部の目的及び学位授与方針に則 して、適切な学習成果が得られていること | 「法文学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

法文学部自己点検評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和2年6月に自己点検評価室が実施した全学的な自己点検・評価に基づき、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを大学機関別認証評価基準に適合するよう改正している。

<教育課程(教育学部)>

| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|--|---|------------------------|
| 学位授与の方針を、大学及び教育学部 の目的を踏まえて、具体的にかつ明確に策 定していること | 「教育学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針が、学位授 与の方針と整合性をもっており、教育課程 の編成の方針、教育課程における教育・学 習方法に関する方針、学習成果の評価の 方針を具体的に明示していること | 「教育学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程の編成及び授業科目の内容並びに学習成果の達成が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であること | 「教育学部における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生受入方針が、求める学生像、入学者 選抜の基本方針を具体的に明示しており、 かつ、学位授与方針及び教育課程方針と 整合性をもっていること | 学部及び各コースの「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「教育学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目④に基づき、学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針に則して適切な履修指 導、支援を行っていること | 「教育学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程方針に則して、公正な成績評 価が厳格かつ客観的に実施されていること | 「教育学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育学部の目的及び学位授与方針に則して、公正な卒業判定が実施されていること | 「教育学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な卒業判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育学部の目的及び学位授与方針に則 して、適切な学習成果が得られていること | 「教育学部における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

教育学部自己点検・評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和2年6月に自己点検評価室が実施した全学的な自己点検・評価に基づき、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを大学機関別認証評価基準に適合するよう改正している。

<教育課程(社会共創学部)>

| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|--|--|------------------------|
| 学位授与の方針を、大学及び社会共創 学部の目的を踏まえて、具体的にかつ明確 に策定していること | 「社会共創学部における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針が、学位授 与の方針と整合性をもっており、教育課程 の編成の方針、教育課程における教育・学 習方法に関する方針、学習成果の評価の 方針を具体的に明示していること | 「社会共創学部における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程の編成及び授業科目の内容並びに学習成果の達成が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であること | 「社会共創学部における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生受入方針が、求める学生像、入学者 選抜の基本方針を具体的に明示しており、 かつ、学位授与方針及び教育課程方針と 整合性をもっていること | 学部及び各学科の「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「社会共創学部における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目④に基づき、学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針に則して適切な履修指 導、支援を行っていること | 「社会共創学部における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程方針に則して、公正な成績評 価が厳格かつ客観的に実施されていること | 「社会共創学部における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 社会共創学部の目的及び学位授与方針 に則して、公正な卒業判定が実施されてい ること | 「社会共創学部における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な卒業判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 社会共創学部の目的及び学位授与方針 に則して、適切な学習成果が得られている こと | 「社会共創学部における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

社会共創学部自己点検評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和2年6月に自己点検評価室が実施した全学的な自己点検・評価に基づき、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを大学機関別認証評価基準に適合するよう改正している。

<教育課程(理学部)>

| <教育課程(埋字部)> | | |
|--|--|------------------------|
| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
| 学位授与の方針を、大学及び理学部の 目的を踏まえて、具体的にかつ明確に策定 していること | 「理学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確 であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針が、学位授与の方針と整合性をもっており、教育課程の編成の方針、教育課程における教育・学習方法に関する方針、学習成果の評価の方針を具体的に明示していること | 「理学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針 と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程の編成及び授業科目の内容並びに学習成果の達成が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であること | 「理学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の 内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であ り相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生受入方針が、求める学生像、入学者 選抜の基本方針を具体的に明示しており、 かつ、学位授与方針及び教育課程方針と 整合性をもっていること | 学部及び各コースの「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」 「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める 学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、 3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「理学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目④に基づき、学位授与方針及び教育課程方針 に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていることを 確認している。 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針に則して適切な履修指導、 支援を行っていること | 「理学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履 修指導、支援が行われているかを点検した結果、「個人指導等が 中心となる科目の場合の、成績評価の客観性を担保するための措 置」について検討する必要があることを確認している。 | 要改善 (検討中) |
| 教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること | 「理学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成 績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 理学部の目的及び学位授与方針に則して、公正な卒業判定が実施されていること | 「理学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針 に則して、公正な卒業判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 理学部の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていること | 「理学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針 に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

理工学研究科(理学系)自己点検評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われ、その結果、自己点検・評価項目⑤において、改善が必要な事項を確認し、対応計画を策定しており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。

<教育課程(医学部)>

| <教育誄在(医子部)> | | |
|---|---|------------------------|
| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
| 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)を、「愛媛大学憲章」、「愛媛大学の学士課程における3つのポリシー」並びに「愛媛大学学生として期待される能力~愛大学生コンピテンシー~」、さらに医学部開設の理念及び教育の目的等を踏まえて、具体的にかつ明確に策定していること | 「医学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確 であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)が、学位授与の方針や学生受入の方針と整合性をもっており、教育課程の編成の方針、教育課程における教育・学習方法に関する方針、学習成果やカリキュラムの評価の方針を具体的に明示していること | 「医学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 第3」の点検・評価項目②ならびに上記「実施要項」第5に基づき、医学教育に関する分野別認証評価の際の日本医学教育評価機構からの指摘事項も合わせて、学習成果やカリキュラムの評価の方針を点検した結果、医学科カリキュラム評価委員会規程を改正する必要があることを確認している。 | 要改善 (検討中) |
| 教育課程の編成及び授業科目の内容並びに学習成果の達成が、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に則して、体系的であり相応しい水準であること | 「医学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の 内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であ り相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生受入方針が、求める学生像、入学者 選抜の基本方針を具体的に明示しており、 かつ、学位授与方針及び教育課程方針と 整合性をもっていること | 学部及び各学科の「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」 「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める 学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、 3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「医学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目④に基づき、学位授与方針及び教育課程方針 に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていることを 確認している。 | 改善の必要なし |
| 学位授与の方針に則して、適切な履修指 導、支援を行っていること | 「医学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履 修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること | 「医学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成 績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 医学部の目的及び学位授与の方針に則 して、公正な卒業判定が実施されていること | 「医学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針 に則して、公正な卒業判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 医学部の目的及び学位授与の方針に則 して、適切な学習成果が得られていること | 「医学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針 に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

医学系研究科自己点検・評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われ、その結果、自己点検・評価項目②において、改善が必要な事項を確認し、対応計画を策定しており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和2年6月に自己点検評価室が実施した全学的な自己点検・評価に基づき、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを大学機関別認証評価基準に適合するよう改正している。その他、議事要旨とは別に詳細な自己点検・評価結果報告書を作成しており、第三者が見ても分かりやすい形に整理されている。

<教育課程(工学部)>

| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|--|---|------------------------|
| 学位授与の方針を、大学及び工学部の目 的を踏まえて、具体的にかつ明確に策定し ていること | 「工学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確 であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針が、学位授与 の方針と整合性をもっており、教育課程の 編成の方針、教育課程における教育・学習 方法に関する方針、学習成果の評価の方 針を具体的に明示していること | 「工学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針 と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程の編成及び授業科目の内容並びに学習成果の達成が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であること | 「工学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の 内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生受入方針が、求める学生像、入学者 選抜の基本方針を具体的に明示しており、 かつ、学位授与方針及び教育課程方針と 整合性をもっていること | 学部及び各コースの「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「工学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目④に基づき、学位授与方針及び教育課程方針 に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていることを確 認している。 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針に則して適切な履修指導、 支援を行っていること | 「工学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履 修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること | 「工学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成 績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 工学部の目的及び学位授与方針に則し て、公正な卒業判定が実施されていること | 「工学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針 に則して、公正な卒業判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 工学部の目的及び学位授与方針に則し て、適切な学習成果が得られていること | 「工学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針 に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

理工学研究科(工学系)自己点検評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和2年6月に自己点検評価室が実施した全学的な自己点検・評価に基づき、カリキュラム・ポリシーを大学機関別認証評価基準に適合するよう改正している。

<教育課程(農学部)>

| く教育課在(辰子部)> | | |
|--|--|------------------------|
| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
| 学位授与の方針を、大学及び農学部の 目的を踏まえて、具体的にかつ明確に策定 していること | 「農学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針が、学位授与の方針と整合性をもっており、教育課程の編成の方針、教育課程における教育・学習方法に関する方針、学習成果の評価の方針を具体的に明示していること | 「農学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程の編成及び授業科目の内容並びに学習成果の達成が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であること | 「農学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生受入方針が、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、学位授与方針及び教育課程方針と整合性をもっていること | 学部及び各学科の「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「農学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目④に基づき、学位授与方針及び教育課程方 針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること を確認している。 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針に則して適切な履修指 導、支援を行っていること | 「農学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履 修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること | 「農学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 農学部の目的及び学位授与方針に則して、公正な卒業判定が実施されていること | 「農学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な卒業判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 農学部の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていること | 「農学部における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」 の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針 に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

農学研究科自己点検評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和2年6月に自己点検評価室が実施した全学的な自己点検・評価に基づき、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシーを大学機関別認証評価基準に適合するよう改正している。

<教育課程(人文社会科学研究科)>

| 〈教育課程(人又社会科字研究科)> | | |
|--|---|------------------------|
| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
| 学位授与の方針を、大学及び人文社会 科学研究科の目的を踏まえて、具体的に かつ明確に策定していること | 「人文社会科学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針が、学位授与の方針と整合性をもっており、教育課程の編成の方針、教育課程における教育・学習方法に関する方針、学習成果の評価の方針を具体的に明示していること | 「人文社会科学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程の編成及び授業科目の内容並びに学習成果の達成が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であること | 「人文社会科学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生受入方針が、求める学生像、入学 者選抜の基本方針を具体的に明示してお り、かつ、学位授与方針及び教育課程方 針と整合性をもっていること | 研究科及び各専攻の「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「人文社会科学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目④に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針に則して適切な履修指 導、支援を行っていること | 「人文社会科学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること | 「人文社会科学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 人文社会科学研究科の目的及び学位授 与方針に則して、公正な修了判定が実施 されていること | 「人文社会科学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な修了判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 人文社会科学研究科の目的及び学位授 与方針に則して、適切な学習成果が得ら れていること | 「人文社会科学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。なお、本項目については、前身の法文学研究科のデータを基に自己点検・評価を実施している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

法文学部自己点検評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和2年6月に自己点検評価室が実施した全学的な自己点検・評価に基づき、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを大学機関別認証評価基準に適合するよう改正している。

<教育課程(教育学研究科)>

| 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|---|---|
| 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 研究科及び各専攻の「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目④に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な修了判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| | 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 研究科及び各専攻の「ディブロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドラッション・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドラッション・ポリシー」「基づき、アドラッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目④に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援が行われていることを確認している。 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 「教育学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑥に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な修了判定が実施されていることを確認している。 |

自己点検評価室による検証結果

教育学部自己点検・評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和2年6月に自己点検評価室が実施した全学的な自己点検・評価に基づき、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを大学機関別認証評価基準に適合するよう改正している。その他、議事要旨とは別に詳細な自己点検・評価結果報告書を作成しており、第三者が見ても分かりやすい形に整理されている。

<教育課程(医学系研究科)>

| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|---|---|------------------------|
| 学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)を、「愛媛大学憲章」並びに医学部・医学系研究科開設の理念及び教育の目的等を踏まえて、具体的にかつ明確に策定していること | 「医学系研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)が、学位授与の方針や学生受入の方針と整合性をもっており、教育課程の編成の方針、教育課程における教育・学習方法に関する方針、学習成果の評価の方針を具体的に明示していること | 「医学系研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程の編成及び授業科目の内容並びに学習成果の達成が、学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に則して、体系的であり相応しい水準であること | 「医学系研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生受入方針が、求める学生像、入学 者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、学位授与方針及び教育課程方 針と整合性をもっていること | 研究科及び各専攻の「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 学位授与の方針及び教育課程編成・実施の方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「医学系研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目④に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学位授与の方針に則して、適切な履修指 導、支援を行っていること | 「医学系研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針に則して、公 正な成績評価が厳格かつ客観的に実施さ れていること | 「医学系研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 医学系研究科の目的及び学位授与の方針に則して、公正な修了判定が実施されていること | 「医学系研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な卒業判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 医学系研究科の目的及び学位授与の方 針に則して、適切な学習成果が得られてい ること | 「医学系研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られているか点検した結果、医学専攻博士課程において、標準修業年限内修了率の低下傾向を改善する必要があることを確認している。 | 要改善 (検討中) |

自己点検評価室による検証結果

医学系研究科自己点検・評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われ、その結果、自己点検・評価項目®において、改善が必要な事項を確認し、対応計画を策定しており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和2年6月に自己点検評価室が実施した全学的な自己点検・評価に基づき、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを大学機関別認証評価基準に適合するよう改正している。その他、議事要旨とは別に詳細な自己点検・評価結果報告書を作成しており、第三者が見ても分かりやすい形に整理されている。

<教育課程(理工学研究科)>

| く教育課任(理工子研先科)ノ | | |
|--|---|------------------------|
| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
| 学位授与の方針を、大学及び理工学研 究科の目的を踏まえて、具体的にかつ明確 に策定していること | 「理工学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針が、学位授与 の方針と整合性をもっており、教育課程の 編成の方針、教育課程における教育・学 習方法に関する方針、学習成果の評価の 方針を具体的に明示していること | 「理工学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程の編成及び授業科目の内容並びに学習成果の達成が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であること | 「理工学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生受入方針が、求める学生像、入学者 選抜の基本方針を具体的に明示しており、 かつ、学位授与方針及び教育課程方針と 整合性をもっていること | 研究科及び各専攻、特別コースの「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「理工学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目④に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針に則して適切な履修指導、 支援を行っていること | 「理工学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること | 「理工学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 理工学研究科の目的及び学位授与方針 に則して、公正な修了判定が実施されてい ること | 「理工学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目②に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な修了判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 理工学研究科の目的及び学位授与方針 に則して、適切な学習成果が得られている こと | 「理工学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

理工学研究科(理学系)自己点検評価委員会及び理工学研究科(工学系)自己点検評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和2年6月に自己点検評価室が実施した全学的な自己点検・評価に基づき、ディプロマ・ポリシーを大学機関別認証評価基準に適合するよう改正している。

<教育課程(農学研究科)>

| 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|---|---|
| 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 研究科及び各専攻の「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目④に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な修了判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| | 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 研究科及び各専攻の「デイプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目④に基づき、教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑤に基づき、教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑥に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正なが管了判定が実施されていることを確認している。 「農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正なが言いなどとを確認している。 |

自己点検評価室による検証結果

農学研究科自己点検評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和2年6月に自己点検評価室が実施した全学的な自己点検・評価に基づき、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、アドミッション・ポリシーを大学機関別認証評価基準に適合するよう改正している。

<教育課程(連合農学研究科)>

| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|--|--|------------------------|
| 学位授与の方針を、大学及び連合農学 研究科の目的を踏まえて、具体的にかつ明 確に策定していること | 「連合農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目①に基づき、学位授与方針が具体的かつ明確であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程編成・実施の方針が、学位授与の方針と整合性をもっており、教育課程の編成の方針、教育課程における教育・学習方法に関する方針、学習成果の評価の方針を具体的に明示していること | 「連合農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目②に基づき、教育課程方針が、学位授与方針と整合的であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程の編成及び授業科目の内容並びに学習成果の達成が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であること | 「連合農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目③に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生受入方針が、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、学位授与方針及び教育課程方針と整合性をもっていること | 研究科の「ディプロマ・ポリシー」「カリキュラム・ポリシー」「アドミッション・ポリシー」に基づき、アドミッション・ポリシーが、求める学生像、入学者選抜の基本方針を具体的に明示しており、かつ、3つのポリシーが整合性をもっていることを確認している。 ※学生受入に関する自己点検・評価における①入学者受入方針の策定状況の確認時に実施 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針及び教育課程方針に則して、適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「連合農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目④に基づき、教育課程の編成及び授業科目の内容が、学位授与方針及び教育課程方針に則して、体系的であり相応しい水準であることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 学位授与方針に則して適切な履修指 導、支援を行っていること | 「連合農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑤に基づき、学位授与方針に則して適切な履修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること | 「連合農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑥に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 連合農学研究科の目的及び学位授与方針に則して、公正な修了判定が実施されていること | 「連合農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目⑦に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、公正な修了判定が実施されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 連合農学研究科の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていること | 「連合農学研究科における教育課程の自己点検・評価実施要項別表」の点検・評価項目®に基づき、大学等の目的及び学位授与方針に則して、適切な学習成果が得られていることを確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

連合農学研究科自己点検・評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点 検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。

<共通教育>

| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|---|---|------------------------|
| 共通教育の理念と教育方針が、「愛媛大学憲章」や「愛大学生コンピテンシー」と整合性をもって明示されていること | 「愛媛大学における共通教育の内部質保証に関する自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目①に基づき、共通教育の理念と教育方針が、「愛媛大学憲章」や「愛大学生コンピテンシー」と整合性をもって明示されていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 共通教育の編成及び授業科目の内容 が、その理念と教育方針に則して、相応し い水準であること | 「愛媛大学における共通教育の内部質保証に関する自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目②に基づき、共通教育の編成及び授業科目の内容が、その理念と教育方針に則して、相応しい水準であるかを点検した結果、「シラバスのチェック体制」について改善の必要があることを確認している。 | 要改善 (対応済) |
| 適切な授業形態、学習指導法が採用されていること | 「愛媛大学における共通教育の内部質保証に関する自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目③に基づき、適切な授業形態、学習指導法が採用されているかを点検した結果、「シラバスのチェック体制」について改善の必要があることを確認している。 | 要改善 (対応済) |
| 適切な履修指導、支援を行っていること | 「愛媛大学における共通教育の内部質保証に関する自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目④に基づき、適切な履修指導、支援が行われていることを確認している。 | 改善の必要なし |
| 公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されていること | 「愛媛大学における共通教育の内部質保証に関する自己点検・評価実施要項 別表」の点検・評価項目⑤に基づき、教育課程方針に則して、公正な成績評価が厳格かつ客観的に実施されているかを点検した結果、「成績に対する異議申立て制度」について改善の必要があることを確認している。 | 要改善 (対応済) |

自己点検評価室による検証結果

共通教育センター企画専門部会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行い、その結果の妥当性を教育・学生支援機構自己点検・評価委員会で確認している。教育・学生支援機構自己点検・評価委員会では、自己点検・評価項目②、③、⑤において、改善が必要な事項を確認し、改善計画を策定していることから、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。

また、要改善とした自己点検・評価項目に関して、推進責任者の指示の下、改善計画に基づき、「愛媛大学シラバス点検要領」の作成(②、③)や「学業成績判定に関する学生からの申立てについて(ガイドライン)」の改正(⑤)を行うとともに、教育学生支援会議において周知し各学部と情報共有するなど、次年度以降に向けた改善措置を講じていることを確認した。

<学生支援(留学生支援を除く)>

| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|-----------------------------------|--|------------------------|
| 学生生活に関する支援の状況 | 「令和元年度卒業予定者アンケート」「令和元年度大学院修士課程修了予定者アンケート」「令和2年度新入生夏季アンケート」「相談・事件・事故・その他発生状況」等の集計結果に基づき、学生生活に関する支援の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生の経済に関する支援の状況 | 本学学生を対象に実施した、ネット環境・機器保有状況、生活 困窮等に関するアンケートの集計結果に基づき、学生の経済に関 する支援の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生の健康に関する支援の状況 | 「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う教育・学生支援について」 に基づき、学生の健康に関する支援の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生の就職等進路に関する支援の状況 | 本学学生を対象に実施した、インターンシップアンケート、愛媛大学公務員志望者と OB・OG による交流セミナーアンケート等の集計結果、卒業者の進路状況、中四国国立大学の県内就職率等の資料に基づき、学生の就職等進路に関する支援の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生の課外活動に関する支援の状況 | コロナ禍における学生団体・サークルの課外活動の段階的再開に 関する資料及び団体評価及び特別支援の状況の集計データ等に 基づき、学生の課外活動に関する支援の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 障がいのある学生に関する支援の状況 | 「新型コロナウイルス感染症拡大に伴う教育・学生支援について」 及び「支援状況に関する学生及び教員からの意見聴取結果」に 基づき、障がいのある学生に関する支援の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 学生の課外活動施設,福利厚生施設 及び学生寮の管理運営の状況 | 学習スペース(パソコン室、Wi-Fi が利用できる教室)の開放 状況、各学生団体の更新手続関係資料、御幸学生寄宿舎の Wi-Fi 環境の整備状況等の資料に基づき、学生の課外活動施 設、福利厚生施設及び学生寮の管理運営の状況を確認してい る。 | 改善の必要なし |
| その他学生支援に関して必要と認められる 事項 | SPOD研究調査(概要)等の資料に基づき、教職員の能力開発に向けた取組の効果を確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

教育・学生支援会議において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。

<学生受入>

| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|------------------------|--|------------------------|
| 入学者受入方針の策定状況 | 「各学部・各研究科における3つのポリシー」に基づき、入学者受入方針の策定状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 入学者選抜の実施状況 | 「令和3年度入学者選抜の主な変更点」「令和3年度入学者 選抜個別学力検査実施大綱」等に基づき、入学者選抜の実施 状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 志願者の状況 | 「一般入試 前期日程の倍率」「令和3年度愛媛大学入学者 選抜試験実施結果」「令和3年度愛媛大学編入学試験実施結 果」「令和3年度愛媛大学大学院入学試験実施結果」「18歳 人口予測」「大学進学者数等の将来推計」に基づき、志願者の 状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 実入学者の状況 | 「令和3年度愛媛大学入学者選抜試験実施結果」「令和3年度愛媛大学編入学試験実施結果」「令和3年度愛媛大学大学院入学試験実施結果」「愛媛大学入学者の出身都道府県」「近隣各府県の進学先大学」に基づき、実入学者の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| そのほか学生受入に関して必要と認められる事項 | 「2020Webオープンキャンパス実施報告」「令和2年度愛媛大学入学者選抜に関する説明会」「学問分野別説明会実施状況」「愛媛大学ホームページの受験情報サイトのリニューアル結果」に基づき、入試広報の状況及び「令和2年度高大連携業務(上半期)実施状況」に基づき、高大接続の状況について、それぞれ確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

教育・学生支援会議において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、令和3年3月に実施の自己点検・評価においては、学部入試と大学院入試とで、根拠資料を含めた点検・評価の内容に差が生じていたため、自己点検評価室から、自己点検・評価方法の改善を指摘したところ、同年4月に実施の追加の自己点検・評価では、学部(編入学含む)、大学院の詳細な入試実施結果(令和3年度入試)に基づき自己点検・評価を行うなど、実施方法の改善がなされている。

<施設・設備>

| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|-------------------|--|------------------------|
| 施設の整備状況 | 「国立大学法人等施設実態報告書2020年度」に基づき、耐 震化の状況について確認している。 | 改善の必要なし |
| | 建物経年毎の改修比率を集計した資料及び建物状況図に基づき、老朽化の状況について確認し、改善・向上のための整備計画を策定している。 | 要改善 (対応中) |
| | 現地調査を基に作成したバリアフリーマップに基づき、バリアフリー 化の進捗状況について確認し、改善・向上のための整備計画を策 定している。 | 要改善 (対応中) |
| 施設の安全性の状況 | 外灯配置図及び設備台帳に基づき、安全のための外灯の整備 状況を確認している。 | 要改善(対応中) |
| | 安全・防犯面への対応事業一覧表に基づき、建物等危険個所 の改善整備及び防犯設備の設置状況等を確認している。 | 改善の必要なし |
| その他必要と認められる事項 | 特になし | |

自己点検評価室による検証結果

施設マネジメント委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われ行われ、その結果、「施設の整備状況」及び「施設の安全性の状況」において、改善が必要な事項を確認し、対応計画を策定しており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、議事要旨とは別に詳細な自己点検・評価結果報告書を作成しており、第三者が見ても分かりやすい形に整理されている。

<情報環境>

| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|------------------------|---|------------------------|
| 学内 LAN(学内ネットワーク)の整備状況 | 光ケーブル等設置リスト、アクセスポイント位置図面に基づき、学内 LAN(学内ネットワーク)の整備状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| ネットワーク装置等の整備状況 | 光ケーブル等設置リスト、アクセスポイント位置図面に基づき、ネットワーク装置等の整備状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 教育への活用状況 | 本学学生を対象に実施した「新型コロナウィルスの感染拡大による影響調査(緊急)」の集計結果及びMoodle関連資料(メンテナンス実施状況、トラブル対応、講習会実施実績、マニュアルの整備状況等)に基づき、コロナ禍における情報環境面でのサポート内容を確認している。 | 改善の必要なし |
| セキュリティの状況 | 「国立大学法人愛媛大学情報システム運用・管理規程」(一部改正案)に基づき、セキュリティ強化に向けた対応状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| そのほか情報環境に関して必要と認められる事項 | 特になし | |

自己点検評価室による検証結果

総合情報メディアセンター運営委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、議事要旨とは別に詳細な自己点検・評価結果報告書を作成しており、第三者が見ても分かりやすい形に整理されている。その他、通常の自己点検・評価に加え、コロナ禍における対応についても適切な点検・評価ができている。

<留学生支援>

| ○田子工义I及/ ──────────────────────────────────── | | |
|--|---|------------------------|
| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
| 留学生受入及び留学生派遣の状況 | 本学の外国人留学生数、「令和2年度(2020年度)海外との協定校との国際交流プログラム一覧」「教職員・学生の海外渡航・渡日に関するBCP」等の資料に基づき、留学生受入及び留学生派遣の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 留学生に関する修学支援の状況 | 授業アンケート(留学生)に関する資料、留学生向け情報ページ設置(コロナ関連含む)に関する資料、自習・相談スペース試行設置に関する資料、「留学生からの相談一覧」等の資料に基づき、留学生に関する修学支援の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 留学生に関する生活支援の状況 | AINECS(愛媛大学学生国際協力事業会)による住居等の支援活動状況に関する資料、留学生の地域団体への派遣・交流に関する資料、学生代表からの協議・要請に関する資料、「留学生からの相談一覧」等の資料に基づき、留学生に関する生活支援の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 留学生に対する経済的支援の状況 | 各種奨学金・給付金支給に関する資料(コロナ禍における緊急支援金等を含む)、留学生対象の学生アルバイト創出状況に関する資料及び「留学生からの相談一覧」等の資料に基づき、留学生に対する経済的支援の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 留学生の就職等進路に関する支援の状 況 | 「令和2年度留学生就職促進プログラム外部評価委員会」の資料および就職先モニタリング訪問等の資料に基づき、留学生の就職等進路に関する支援の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| 留学生の福利厚生施設及び学生寮の管 理運営の状況 | 留学生宿舎(国際交流会館及び御幸学生宿舎)の案内資料及び入居率に関する資料、国際交流会館のネット環境改善に関する資料及び「留学生からの相談一覧」等の資料に基づき、留学生の福利厚生施設及び学生寮の管理運営の状況を確認している。 | 改善の必要なし |
| そのほか留学生支援に関して必要と認められる事項 | 留学生向け「日本語」科目に関する制度変更資料に基づき、修 学支援・生活支援の重要な基盤である日本語の学習機会が柔 軟化されることを確認している。 | 改善の必要なし |

____ 自己点検評価室による検証結果

国際連携推進機構国際連携推進会議において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、実施に当たっては、資料の収集のみならず、詳細な自己点検結果の概要を作成しており、第三者が見ても分かりやすい形に整理されている。その他、通常の自己点検・評価に加え、コロナ禍における対応についても適切な点検・評価ができている。

<図書館>

| 実施要項に定める自己点検・評価項目 | 部局による自己点検・評価のプロセス | 部局による 自己点検・ 評価結果 |
|------------------------|---|------------------------|
| 学術情報(資料)の整備状況 | 全学への概算要求の資料に基づき、コロナ禍に対応した、書籍 (電子ブック)の購入等、学術情報(資料)の整備状況を確認 している。 | 改善の必要なし |
| 図書館の利用状況 | 図書館の利用状況に関する集計データに基づき、コロナ禍での図書館の利用制限の状況及び令和2年度の月別入館者数を確認している。 | |
| 図書館の施設・設備の整備状況 | 予算の申請書に基づき、今年度実施の施設・設備の整備状況 を確認している。 | 改善の必要なし |
| 図書館に対する満足度の状況 | 本学学生を対象に実施した「図書館の利用に関するアンケート」 の集計結果に基づき、図書館に対する満足度の状況を確認して いる。 | 改善の必要なし |
| そのほか図書館に関して必要と認められる 事項 | コロナ禍における図書館の取組をまとめた資料に基づき、感染防止対策及びサービスの内容等を確認している。 | 改善の必要なし |

自己点検評価室による検証結果

図書館自己点検・評価委員会において、各自己点検・評価項目について、適切な資料収集及びそれらに基づく点検・評価が行われており、一連のプロセス及び自己点検・評価結果に問題がないことを確認した。また、議事要旨とは別に詳細な自己点検・評価結果報告書を作成しており、第三者が見ても分かりやすい形に整理されている。その他、通常の自己点検・評価に加え、コロナ禍における対応についても適切な点検・評価ができている。

令和2年度 教育の内部質保証に係る自己点検・評価 改善計画一覧

| | 改善・向上が必要と確認された事 | 項 | 11-4-1 | -1 | 計画の |
|---------------|---|-----------------|-----------------------------------|---------------|-----------------|
| 年月 | 内容 | 根拠 | 対応計画 | 計画の実施主体 | 進捗状況 |
| | | | | 教育·学生支援機構 | □ 検討中 |
| | | | | 総合情報メディアセンター | □ 対応中 |
| ^ TI 0 == | 教育の内部質保証において、体 | 1 24 | 教育の内部質保証に係る体制、 | 施設基盤部 | ■ 対応済 |
| 令和 2 年 6月 | 制、手順等が明文化する必要が | 大学機関別認 証評価基準 | 手順等を定めた規程類を整備す | 国際連携推進機構 | □ その他 |
| 073 | ある。 | 10年11月11年二十 | る。 | 図書館 | () |
| | | | | 各学部·研究科 | |
| | | | | 自己点検評価室 | |
| | | | | | □ 検討中 |
| 令和 2 年 | 大学院教育課程におけるカリキュラ | 十学総問団詞 | 大学院教育課程において科目ナ | | □ 対応中 |
| 6月 | ムの系統性を明確化する必要があ | | 人子院教育課性にのいく科白ナー ンバリングを導入する。 | 各研究科 | ■ 対応済 |
| | る。 - | | | | □ その他 |
| | | | | | () |
| | W// = 7 A /- | | | | □ 検討中 |
| 会和 2 年 | 学生受入方針(アドミッション・ポリシー)について、大学機関別認証 | 大学機関別認 | 学生受入方針(アドミッション・ポ | | □ 対応中 |
| 7月 | 評価基準で定める事項が記載さ | | リシー)について、学部・研究科で | 各学部·研究科 | ■ 対応済 |
| | れていない学部・研究科がある。 | | それぞれ全学的な統一を図る。 | | □ その他 |
| | | | | | () |
| | 쓰셨죠ㅌ૨૧ / ** , ㅋ, ㅋ | | | | □ 検討中 |
| 令和 2 年 | 学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)について、大学機関別認証 | 大学機関別認 | 学位授与方針(ディプロマ・ポリ | | □ 対応中 |
| 7月 | 評価基準で定める事項が記載さ | | シー)について、学部・研究科で それぞれ全学的な統一を図る。 | 各学部·研究科 | ■対応済 |
| | れていない学部・研究科がある。 | | | | □ その他 |
| | | | | | () |
| | 教育課程方針(カリキュラム・ポリ | | | | □検討中 |
| 令和 2 年 | シー)について、大学機関別認証 | 大学機関別認 | 教育課程方針(カリキュラム・ポリ | £ W.15 == ±50 | □ 対応中 |
| 7月 | 評価基準で定める事項が記載さ | | シー)について、学部・研究科で それぞれ全学的な統一を図る。 | 各学部·研究科 | ■ 対応済 |
| | れていない学部・研究科がある。 | | これにれて土土中がありは、 と図る。 | | □ その他 |
| | | | | | () |
| | | | | | □検討中□ |
| 令和 2 年 | 成績評価基準に関して、成績評価基準に関して、成績評 | 大学機関別認 | 成績の評語に授業科目の到達目 | 教育·学生支援機構 | □対応中 |
| 7月 | 価の評語の適用の基準を定める 必要がある。 | 証評価基準 | 標に照らした基準を追加する。 | 各研究科 | ■ 対応済 |
| | (必女力)のの。 | | | | □ その他 |
| | | | | | () - +>=+++ |
| | 「個人指導等が中心となる科目の | | 「個人指導等が中心となる科目の | | ■検討中 |
| 令和 3 年 2月 | 場合の、成績評価の客観性を担 大学機関保するための措置」について確認す 証評価基 | | 認 場合の、成績評価の客観性を担保するための措置」について検討 | | □対応中 |
| | | 証評価基準 | | | □対応済 |
| | ることが必要。 | | する。 | | □ その他 |
| | | | | | () |

| | 改善・向上が必要と確認された事 | · 項 | 사건된 III | | 計画の |
|--------------|--|----------------------------|--|----------------------|---|
| 年月 | 内容 | 根拠 | 対応計画 | 計画の実施主体 | 進捗状況 |
| 令和 3 年 2月 | 医学部両学科に新たに導入され た入試枠について、志願者を増や す工夫が必要。 | 大学機関別認 証評価基準 | 県内の高校や高校生等に対する 入試広報を充実させる。 | 医学部(入試方法研究 委員会、他) | □ 検討中■ 対応中□ 対応済□ その他() |
| 令和 3 年 2月 | 医学科のカリキュラム評価委員会 に関する規定の改訂が必要。 | 医学教育分野 別評価基準 | 委員会の役割やメンバー構成を含 めて、規定を見直し改訂する。 | 医学部医学科 | ■ 検討中□ 対応中□ 対応済□ その他() |
| 令和 3 年 2月 | 医学専攻博士課程において標準 修業年限内修了率の低下傾向が 見られる。 | 大学機関別認 証評価基準 | 頻回に研究の進捗状況を確認するなど、学位論文の質を低下させずに年限内に修了させる指導を工夫する。 | 医学系研究科医学専攻 | ■ 検討中□ 対応中□ 対応済□ その他() |
| 令和 3 年 2月 | 看護学専攻博士前期課程が入 学定員を満たしていない。 | 大学機関別認 証評価基準 | | 医学系研究科看護学専 攻 | ■ 検討中□ 対応中□ 対応済□ その他() |
| 令和 2 年 4月 | 初めて講義でMoodleを使用する 教職員・学生への対応。 | 新型コロナウィルスの感染拡大による影響調査(緊急)等 | ・Moodle講習会の実施 ・ポータルサイトとマニュアルの整備 ・安定した運用の方法の周知徹底 ・個別問い合わせへの対応 | 総合情報メディアセンター | □ 検討中□ 対応中■ 対応済□ その他() |
| | Moodle(学習プラットフォーム) 上で実施される講義数が前年比 約4倍増と急増したことに対する 対応。 | | 安定した運用のためMoodle設定 項目の見直しや緊急メンテナンス の実施。 | 総合情報メディアセンター | □ 検討中□ 対応中■ 対応済□ その他() |
| 令和 2 年 4月 | コロナ禍によるリモート授業が開始 されことへの対応。 | リモートシステム ワーキング等検 討結果 | 御幸学生宿舎や各部局等への無 線アクセスポイントの増設。 | 総合情報メディアセンター | □ 検討中□ 対応中■ 対応済□ その他() |

| | 改善・向上が必要と確認された事 | 項 | *** | | 計画の |
|---------------|---|--|--|-----------------------------------|---|
| 年月 | 内容 | 根拠 | 対応計画 | 計画の実施主体 | 進捗状況 |
| | 附属学校園改修及びGIGAスクー ルのためのネットワーク整備。 | ・文科省の GIGAスクール 構想 ・リモートシステ ムワーキング等 検討結果 | ・LAN(光ケーブル)の整備 ・無線アクセスポイント新設 ・ネットワーク機器新設 | 各附属学校 総合情報メディアセンター | □ 検討中□ 対応中■ 対応済□ その他() |
| 令和 2 年 4月 | クラウドサービス利用増加及び BYOD(私物端末の業務利用) の常態化に伴い発生が予想される インシデントへの対応、インシデント の拡大及び再発・発生の防止。 | | ・セキュリティポリシーの改正 | 総合情報メディアセンター | □ 検討中□ 対応中■ 対応済□ その他() |
| 7月 | 入試に関する情報は、「入試情報」サイト及び「受験生」サイトに掲載しているが、各サイトの内容が異なっているため、必要な情報は掲載しているものの、見つけにくい。 | 新入生アンケー ト | 入試に関する情報を見つけやすく するため、「入試情報」サイト及び 「受験生」サイトの掲載内容を整 理・集約して、「受験情報」サイト を開設する。 | 教育・学生支援機構アド ミッションセンター (入試課) | □ 検討中□ 対応中■ 対応済□ その他() |
| 令和 3 年 2月 | 現在の要改修面積は約11.1万 ㎡であり、老朽化率は30.6%であ る。(職員宿舎を除く) | | 老朽化した要改修建物については、愛媛大学インフラ長寿命化計画に基づき、施設整備費補助金や学内予算等を用いて、大規模改修・部分改修により改善を進めていく。 | 施設基盤部 | □ 検討中■ 対応中□ 対応済□ その他() |
| | 一部バリアフリー設備が未整備と なっている建物がある。 | ・愛媛大学キャ | バリアフリー法及び愛媛大学キャン パスマスタープランに基づき整備計 画を策定し、建物改修時に併せ て改善を進めていく。 | 施設基盤部 | □ 検討中■ 対応中□ 対応済□ その他() |
| | 構内における夜間の通行及び防犯上で有効な箇所に配置されているが、外灯の老朽化が進んでいる。 | 外灯配置図及 | 老朽化した外灯については、学内 予算等により順次、更新及び LED化を進めていく。 | 施設基盤部 | □ 検討中■ 対応中□ 対応済□ その他() |
| | シラバスのチェック体制及びチェック 項目を明文化する必要がある。 | 大学機関別認 証評価基準 | シラバスを点検する上での実施体制、点検項目、点検項目、点検項目、シラバス修正の依頼方法を明確化するため、「愛媛大学シラバス点検要領」を新たに作成する。 | 教育·学生支援機構 全学部·研究科 | □ 検討中□ 対応中■ 対応済□ その他() |
| 令和 3 年 12日 | 成績に対する異議申立て制度が 組織的に設けられていることを明文 化する必要がある。 | 大学機関別認 証評価基準 | 「学業成績判定に関する学生からの申立てについて(ガイドライン)」を改正し、申立て窓口として必ず組織(学部事務等)を通すこと、委員会等を通じた組織的な対応をすること等を明記する。 | | □ 検討中□ 対応中■ 対応済□ その他() |